



(りん)

第1号 令和6年4月8日



進級おめでとう、東宇治高校での最終年、3年生がスタートしました。

この1年は、希望進路実現がかった1年になります。君たちは、1・2年生の時に十分な準備ができていましたか？十分な準備ができているほど、目標達成の可能性が高くなります。まだ、準備が十分にできていないという人は、次の内容を参考にしてください。

- 1 目標を決める。そのためには、情報収集が大切になります。オープンキャンパスや資料請求などで情報を集めましょう。
- 2 自分がやりたい勉強ではなく、やるべき勉強をすることです。
- 3 目標までの距離を知るために、過去の模試の結果を見直し、問題の解き直しをしましょう。
- 4 大学入試の基礎は授業にあります。授業を最大限に活かしましょう。

1日の授業を受け、それぞれの授業終了時や下校前に、帰ってからのやるべきこと「東宇治手帳」に書き留めましょう。

学習習慣の構築や成績の向上は、根気強く取り組むことが大切です。1週間や2週間では結果は出ません。地道にコツコツと取り組みましょう。1日の学習もやり始めてリズムに乗るまではある程度の時間がかかります。スマホに向かうことなく、机に向かいましょう。

まずは、短期目標として中間考査までの計画を立てて実践しましょう。

毎朝、教室の前に設置している学校目標の『周囲と関わる姿勢』『挑戦する姿勢』『努力し続ける姿勢』を確認し、実践して欲しいと思います。

みんなの1年をサポートする3年生の担任の先生からのメッセージです。

1組 石川 耕一郎(国語科)

AKB48は歌いました。「人生は紙飛行機（中略）その距離を競うより どう飛んだか どこを飛んだのか それが一番 大切なんだ」と。まったくその通りだと思います。

2組 大野 勝也(保健体育科)

私も、この4月で 60歳になりました。教師という職業もあと数年となりました。毎日毎日を充実して過ごしていきたいと考えています。みんなも、高校生活あと1年になりました。お互い毎日を全力で過ごし、充実した1年にしましょう。

3組 山本 千賀子(音楽科)

決まった時間に起きる・登校する・挨拶をする・授業を最後まで受ける…これらの当たり前のことを毎日丁寧に行ってください。人間関係や受験を乗り越える遅しさはそこから生まれます。達成感に満ち、輝かしい表情で卒業式を迎えるかどうか、これから過ごし方ですよ。

4組 増井 勇仁(数学科)

「1か月に5回は失敗をする。」が私の今年度の目標です。これまでの、これから失敗が成功の可能性を高めてくれると信じています。自分の失敗を糧にし、友達の失敗を称え、慰め、ともに乗り越えていけるような人間に。

5組 高橋 貴之(国語科)

本年度から3年学年団に入ることになりました。みなさんが希望進路に進めるように、この1年間かかわらせていただきます。よろしくお願いします。

6組 小尾 佳子(英語科)

空と人生は似ているそうです。晴れているときもあれば、雨が降るときもある。では空と人生の一番の違いは何だと思いますか？→→→ 空は誰のものでもないがコントロールは効かない。人生は自分のものでコントロールが効く。さてあなたの人生、あなたはどうしたいですか？

7組 駒 威志(英語科)

進級おめでとうございます。

高校3年生は自分の進路を真剣に考える大切な時期です。自分で目標を設定して努力する経験は自分を成長させてくれます。

